



ふくしまイメージデザイン

福島県の未来のすがたを、花にたとえてみたものです。

青は、ふくしまの空の色や海の色

緑は、ふくしまの自然や、水や草花
でいっぱいの子のまちの色

赤は、ふくしまのあかるい太陽の色

黄は、ふくしまの人々のわらい声や
あたたかい心を表す色

この4つが1つの輪になって大きく
発展して行くすがたを表しています。

“うつくしま、ふくしま。” 県民運動

福島県の未来を思い描くとき、「もっとこんな福島県だったらいいのに」「私は、ここをこうしたい」など、私たちが持つ“夢”や“思い”は一人ひとりさまざまです。そんな“思い”や“夢”からそれぞれが活動を始め、協力の輪を広げながら、「美しいふくしま」をみんなでつくりあげていこうという“うつくしま、ふくしま。” 県民運動が進んでいます。

運動を進めていくための拠点「オフィスうつくしま」では、活動を始めようと思っている人や、もっと活動の輪を広げていこうと思っている団体を応援するため、様々な情報を集め、提供する活動や顔の見えるネットワークづくりを目指した交流の場の提供を進めています。

地球時代にはばたくネットワーク社会 ～ともにつくる美しいふくしま～

「美しいふくしま」を創ることは、まず福島県をよく知ることから始まります。今の福島県のことだけでなく、地球全体から見たときや過去の歴史を振り返ることも大切です。

この本をよく読んで、私たちの郷土ふくしまについてよく勉強してみましょう。

そして、あなたは未来にどんな「美しいふくしま」をつくらしていきたいか、また、あなたなら何ができるだろうか、自分の心によく尋ねてみてください。そして、「美しいふくしま」をつくる行動への第一歩をふみ出しましょう。